

令和４年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立東成区老人福祉センター
施設所管課・担当	福祉局高齢者施策部高齢福祉課(電話:06-6208-8054)
条例上の設置目的	高齢者に関する各種の相談に応じ、高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与するとともに、高齢者の地域福祉活動を支援することを目的とする。
業務の概要	高齢者の生活に関する相談・高齢者の健康の増進及び地域福祉活動に関する情報の収集及び提供・講演会、講習会及び教養講座の開催・高齢者のレクリエーション活動の機会の提供・高齢者の地域福祉活動その他自主的活動の支援。
成果指標	センター利用者向け実施する満足度調査で、「満足と回答される方」の割合
数値目標	84.6%以上(26ある老人福祉センターで実施(H30年度～令和2年度)したアンケートの平均)
指定管理者名	社会福祉法人大阪市東成区社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	満足と回答される方の割合
数値目標	84.6%
年度実績	86.5%
達成率	102.3%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	24,814	16,755	8,059

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績－計画)	主な要因
業務代行料	実績	17,600,000	17,600,000	0	—
	計画	17,600,000	17,600,000		
その他	実績	609,700	184,908	409,700	—
	計画	200,000	370,000		
合計	実績	18,209,700	17,784,908	409,700	—
	計画	17,800,000	17,970,000		

支出		当年度	前年度	差異(実績－計画)	主な要因
人件費	実績	13,599,324	14,100,000	-500,676	—
	計画	14,100,000	14,100,000		
物件費	実績	2,937,920	3,154,248	-932,080	感染症の影響によるイベント中止による減。
	計画	3,870,000	3,870,000		
合計	実績	16,537,244	17,254,248	-1,432,756	—
	計画	17,970,000	17,970,000		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価(1次評価)

(1)成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
アンケート調査で「満足と回答される方」の割合	102.3%	B	感染症による影響がある中で、本市が定める水準を達成している。

(2)市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・ボランティア講師等を活用することによる謝礼節減。	B	光熱費の高騰があったが、ボランティア講師等を活用する対応を行うなど、市費の縮減に努めた。

(3)管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	・建築物や設備の法定点検を適切に行っている。 ・利用者を含めた自衛消防訓練の複数回実施することにより利用者の安全管理を図っている。 ・感染症対策のため、手指消毒などの対策を実施している。
事業計画の実施状況	B	・感染症の影響により、センターに行けないことで自分自身の活動がどんどん減少していくことに不安を覚える声に対応するため、屋外でのイベントを増やすなど、工夫しながらセンター運営に努めている。
施設の有効利用	B	・地域の高齢者・障がい者(児)・こども・外国籍住民等の交流を目的とした「ニュースポーツ&フィットネス体験」の事務局を担い、世代間交流を図るなど地域関係団体等と連携している。
社会的責任・市の施策との整合性	B	・個人情報保護規程などを定め、個人情報の保護を行っている。 ・環境保護対策として、紙類の裏面再利用など実効性のある取組を行っている。

令和4年度 指定管理者年度評価シート

5 利用者ニーズ・満足度等

(1)調査方法 センター利用者に対してアンケート調査を実施
(2)回答者177人(未記入者含む)
(3)質問項目 ア 基本的な事項(年齢、居住区等) イ 満足度 ウ 感染症による影響、所持している電子機器等
(4)結果 ・総合満足度において、満足(やや満足)と回答される方が86.5%となっており、利用者の満足度は非常に高い。

6 外部専門家意見

1 認知症サポーターの養成講座は、傾聴力を養うためにも引き続き実施していただきたい。また、講座の開催後には学んだことを生かせる場も合わせて作る検討を行っていただきたい。
2 Wi-Fi環境の有効活用のため、スマホ講座実施後はその修了者がボランティア活動に結びつき社会参加活動できるような取り組みを進めて戴きたい。
3 センターだよりについて、より見やすいものにするために字体の検討をお願いしたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	満足度のアンケート結果は目標を上回っているものの、全市の結果を下回っており、「満足」の方を増やす方向で注力してほしい。
市費の縮減	B	効率的に管理運営を実施。
管理運営の履行状況	B	事業計画書に記載がある「SDGsの視点による…」の内容が実績報告書に全くなく、非常に残念。R5年度に期待する。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性	B	大きな事故報告はなく、水準には達している。
総合評価		